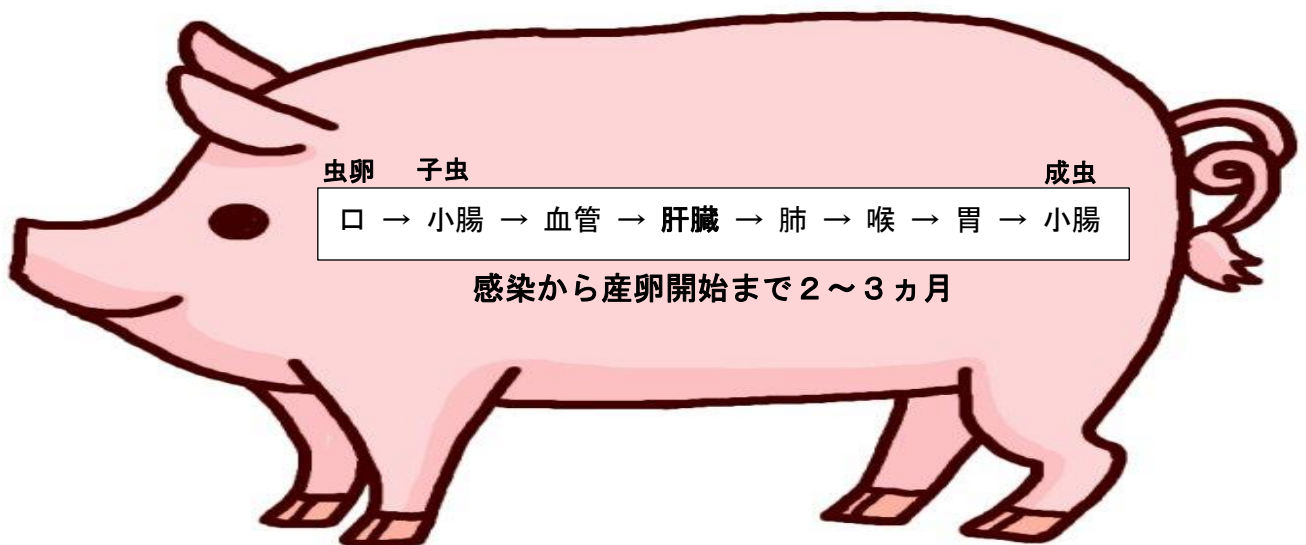


豚回虫症(肝白斑症)について

肝白斑症は肝臓表面に出現する白色病変で、ミルキースポットともよばれおり
主な原因は、豚回虫とされています。

豚回虫：重度の感染もしくは子豚に感染しない限り、症状を示さない。
虫卵は、薬品等には抵抗性があるが水洗で容易に流れる。
高温には弱いので、スチームクリーナーなどが有効。
肥育豚舎に加え母豚舎が汚染源となっていることも考えられる。



肝臓表面に発生する白色の病変が内臓廃棄の原因となるが
これは、肝機能障害を併発しているため、飼料効率の低下を招き、
経済損失は決して少なくない！！

対 策：回虫の駆除と豚舎の衛生管理の徹底(飼養衛生管理基準の遵守)

| | |
|-----|--|
| 母 豚 | 分娩前のストレスにより虫卵を大量に排泄 |
| 離乳豚 | 豚回虫はまだ子虫で産卵していない |
| 肥 育 | 肥育中期に虫卵を排泄し始める 肥育後期は、虫卵の排泄が増え、さらに豚舎を汚染させる |

駆虫プログラム ①分娩前に駆虫剤を投与
(裏面参照) ②肥育豚舎に搬入直後、子虫に有効な駆虫剤を投与
③肥育後期に成虫駆除剤を投与

京都府中丹家畜保健衛生所 福知山市字半田371-2
TEL 0773-25-1860 FAX 0773-25-1861
(休日・夜間は転送されます)

| 成分 | 用法 | 特徴 | 使用禁止期間※ |
|-----------|---------|----------|---------|
| イベルメクチン | 注射 | 成虫に有効 | 35日 |
| | 飼料添加 | | 7日 |
| フェンベンダゾール | 飼料添加 | 成虫に有効 | 7日 |
| フルベンダゾール | 飼料・飲水添加 | 成虫・子虫に有効 | 14日 |
| 塩酸レバミゾール | 飼料・飲水添加 | 成虫・子虫に有効 | 5日 |

現在市販されている駆虫剤の成分

同一成分でも様々なメーカーから駆虫剤が販売されています。
 詳細については、獣医師もしくは販売業者にご相談ください。

駆虫剤を使用した場合は、必ず記録をつけ、使用禁止期間※に注意してください。

※使用禁止期間とは、出荷前の家畜に対し医薬品の使用が禁止されている期間。
 つまり投薬後、出荷してはいけない日数のことです。